



『Panocal International Ltd.』、『Beauty Line Ltd.』、
『MPS (A) Shalimar』、『Panda Flowers Ltd.』 などなど、
バラの販売画面でこんな産地名を見かけたことはありませんか？

どんな産地？ 一体品質はどうなの！？と
なかなか手を出しにくかったかもしれません。
今回はFAJで取り扱いのあるケニア産のバラの魅力についてご紹介します。



ケニア産バラの魅力

大量供給・安定品質！

元々ケニアは欧州のスーパーマーケットへの大量供給に対応した産地として成長してきました。商品に対し、独自の厳しい基準を持つ欧州のスーパーへの長年に渡る納品実績は、安定した供給量と品質についての評価の証です。

最適な気候条件

四季の気候格差が激しく、バラの生産量と品質の年間変動が大きい日本と比べケニアでは生産の拠点であるエリアは標高2,000m
気温も常に16～20 の範囲で安定しています。
そのため年間を通じて高品質なバラを安定して生産することができます。

花色の発色

ケニアでは昼夜の温度格差が大きい事が植物の生育と
花色の発色に最適な気候条件を与えています。
加えて、赤道直下であるために年間を通じて紫外線量が多いのが特徴で、
花色の発色が他の産地のものよりも鮮やかと言えます。



バラの取り扱い品種のご紹介



ディスカバリー



カラハリ



ミルバ



ロイヤルプロフィータ



レッドカリプソ



サナー



トロピカルアマゾン



バニラスカイ

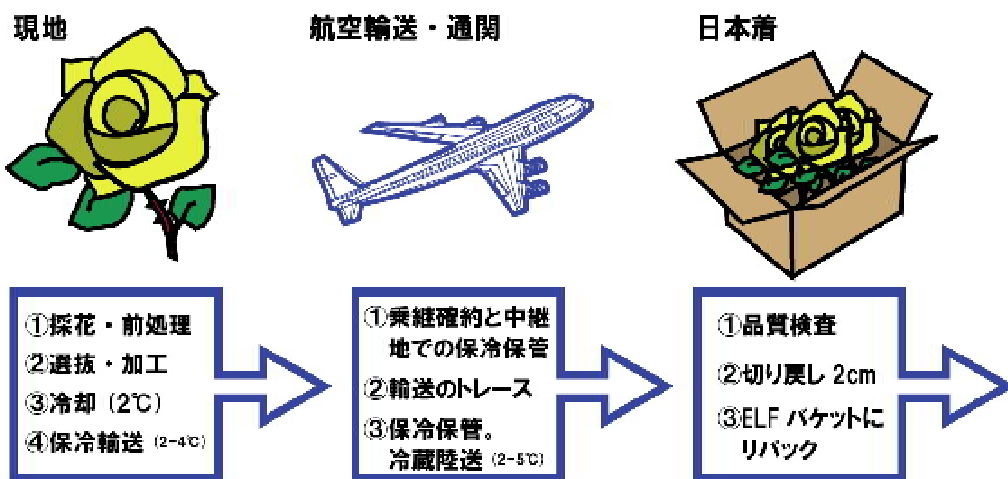


出荷生産者

社名	Panocal International Ltd.	Beauty Line Ltd.	MPS (A) Shalimar	Panda Flowers Ltd.
読み方	パノカル	ビューティーライン	シャリマー	パンダフラワー
特徴	ケニアで生産を始めた外資系企業としては最も歴史のある会社のひとつ。グレーディングや鮮度管理のハンドリングが、日本向けにマッチしている。	イスラエルのカスミソブリーダー。2004年10月より出荷を開始。アフリカの気候条件での営利栽培試験や新品種施策を行う。	アフリカの気候条件での営利栽培試験や新品種施策を行う。厳しいIMPS（花き産業総合認証）の規格の中で「A」を取得している。	イスラエル資本の巨大生産者。200haの敷地で年間5億本の生産を行っている。徹底したグレーディングと鮮度管理を実践。日本到着後のトータルパフォーマンスが最も高い。



輸入切花の物流体制



本数不揃いの理由

バラ スタンダード カラハリ	ケニア Panocal Ltd. F2	[C:B:A]	Fサイト	A2	50cm	ELF	50	1箱 / 2	¥64/本
バラ スタンダード ディスカリナー	ケニア Panocal Ltd. F2	[C:B:A]	Fサイト	A1	50cm	ELF	42	1箱 / 1	¥74/本
バラ スタンダード ハートビート	ケニア Panocal Ltd. F2	[C:B:A]	Fサイト	A1	50cm	ELF	57	1箱 / 1	¥83/本
バラ スタンダード ブラッシングアキト	ケニア Panocal Ltd. F2	[C:B:A]	Fサイト	A1	50cm	ELF	57	1箱 / 1	¥83/本
バラ スタンダード ジェットセット(黄)	ケニア Panocal Ltd. F2	[C:B:A]	Fサイト	A1	50cm	ELF	41	1箱 / 1	¥84/本

本数不揃い →

FAJによる検品作業

FAJにて検品を行いリパックして出荷しているため、品質の悪いものについて取り除いて発送しています。その為、10本単位ではなく中には半端な数で販売情報に載るものもありますがそれはお客様に高品質の商品をお届けしたいという思いの表れなのです。

お問い合わせ・ご連絡先・・・(株)シフラ ハナスタサポートデスク
 電話：03-5646-1187 【受付時間】9:30～18:30
 F A X：03-5646-1203 ただし日曜は11:00からの受付、
 E-mail：hana@cifra.co.jp 火曜・木曜・日曜は21:00までの受付となります。